

平成 30 年 9 月 3 日

世界銀行
第四証券 株式会社
株式会社 第四銀行

第四銀行グループが世界銀行『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』を販売 ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

第四証券 株式会社（本店：長岡市、取締役社長：大沼 公成）は、「TSUBASAアライアンス」※1 参加各行のグループ証券子会社※2 と共同して、下記の内容で、世界銀行（国際復興開発銀行）発行の『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』（インドルピー建）を販売します。

『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』は、世界銀行が、開発途上国の貧困削減および開発支援のために取り組む、教育・保健・インフラ・行政・農業・環境等の幅広い分野のプロジェクトを支えるために国際資本市場で発行する債券です。世界銀行が投資家の皆さまからお預かりした資金は、開発途上国の持続的発展を目的とする融資案件に活用されます。世界銀行の支援は、今回ご紹介するプロジェクト事例のような女性や幼児の健康や栄養状態の改善への取り組みも含まれます。

世界銀行は 2030 年までに「極度の貧困を撲滅」し、「繁栄の共有の促進」を持続可能な形で実現することを使命としており、この 2 つの目標は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」とも連携しています。

第四銀行グループでは、『サステナブル・ディベロップメント・ボンド』の販売により、投資を通じて社会に貢献したいという投資家の皆様の願いと世界銀行が開発途上国で展開する様々なプロジェクトの橋渡し役を担い、インパクト投資を推進すると同時に「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献して参ります。

なお、第四銀行では、金融商品仲介業務（紹介型仲介）で同債券を取り扱います。今回販売する債券の概要等は以下のとおりです。

※1 第四銀行、千葉銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行の 7 行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

※2 第四証券、ちばぎん証券、中銀証券、四国アライアンス証券、とうほう証券の 5 社。

記

1. 債券情報

発行体： 世界銀行（国際復興開発銀行、IBRD）
発行体格付： Aaa(Moody's) / AAA(S&P)
種類： インドルピー建債券
発行日： 2018年9月26日
償還期限： 2021年9月27日
発行価格： 100%

2. 取扱期間(本債券の事前申込ができる期間)

2018年9月3日(月)～2018年9月13日(木)

3. 第四銀行及び第四証券について

第四銀行は、預金残高4兆8,401億円および貸出金残高3兆2,461億円の地方銀行です。新潟県内110店舗、東京都・大阪府など県外9店舗を有するほか、海外(上海)にも拠点を有しております(2018年3月31日現在)。地域のリーディングバンクとして、お客さまの利便性向上に向けた商品やサービスの提供に積極的に取り組んでおります。

第四証券は1952年(昭和27年)に創立し、新潟県内に15店舗を展開しております。2015年に第四銀行の完全子会社となり、第四銀行グループの総合力を活かしてお客さまの多様な投資ニーズに対応しております。

4. 世界銀行(正式名称:国際復興開発銀行 通称:IBRD)について

世界銀行は1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、IBRDは中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。

5. 「持続可能な開発目標(SDGs)」について

2015年、国連サミットにて国際社会の新たな目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択されました。国連の全加盟国は本アジェンダをもとに、全ての人々に平等な機会を与え、かつ次世代のために地球環境を保護することを目的とし、2030年までに貧困や飢餓・エネルギー・気候変動・平和的社会など、17の具体的目標の達成を目指します。日本政府も施策を展開しながら様々なステークホルダーと連携し、目標達成に向け積極的に取り組んでいます。

世界銀行が取り組むプロジェクト事例

インドネシア：

妊婦と子供たちの栄養失調を削減するプロジェクト

インドネシアでは、プライマリ・ヘルスケアの質の低さやコミュニティレベルでの最低限のサービスすら不十分であるなど、様々な課題により栄養失調は依然として国民全体の 37%の人々にとって問題となっています。本プロジェクトでは、妊婦と2歳未満の子供とその両親への支援に焦点を当て、保健、栄養のある食事、水および衛生等の各種サービスの質の改善と提供範囲の拡大の実現のためにインドネシア政府を支援します。2018年に100もの地区で開始され、2021年までには全国514もの地区にまで拡大される予定です。保健に重要な様々な分野を充実させ、妊婦や幼児がより健康で生産的な生活を送ることができるよう、インドネシア政府が効果的な投資を行う事を支援します。



世界銀行融資額：4億米ドル
*約400億円相当

詳しくはこちらをご参照ください。(英語)

<http://projects.worldbank.org/P164686?lang=en>

グアテマラ：

栄養価の高い食料と保健サービスを提供するプロジェクト

グアテマラでは過去25年間に国民全体の健康状態は著しく進歩しましたが、妊婦死亡率と慢性的な栄養失調率は依然として高いままです。グアテマラの慢性栄養失調率は、ラテンアメリカは勿論、世界的にも最も高い水準で、その人々とその将来にも暗い影を落とし、国の成長とその潜在力にも悪影響を及ぼしています。本プロジェクトは、母親や子供たちに栄養価の高い食料と健康サービスを提供することに重点を置き、家族や地域社会の行動変化を促しています。具体的には、安全な飲料水と衛生設備へのアクセスを改善すべく、支援対象となる人々がお互いに助け合って、地域全体の改善を実現します。また、実効性向上の観点から、保健サービスの利用に当たっては、状況を詳細に確認の上送金する仕組みを導入し、国の送金プログラムとプロジェクトによる資金供与が連携するシステムを構築しています。



世界銀行融資額：1億米ドル
*約100億円相当

詳しくはこちらをご参照ください。(英語)

<http://projects.worldbank.org/P159213/?lang=en&tab=overview>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

【商品に関するお問い合わせ】第四証券 営業企画部 八木 電話:0258-35-2215

【TSUBASAアライアンスに関するお問い合わせ】

第四銀行 総合企画部 (広報室) 内山 電話:025-222-4111 (内線 4031)

【世界銀行に関するお問い合わせ】世界銀行 財務局 柳 電話:03-3597-6650